

顧問 中田 章道 七段

発行責任者 小林 壮行

## 1 令和5年・新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。

日頃は当地域の将棋の普及事業に、格別なご尽力、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

ご案内のとおり、引き続き新型コロナウイルス感染拡大に伴い、多くの将棋イベント、各種将棋大会、将棋教室、講座等が延期・縮小となりました。昨年も厳しい状況が続きましたが、次第にワクチン接種の拡大や対策の徹底などにより、感染対策を十分講じた上で再開するケースが多くなりました。当地域での将棋の普及事業について、徐々に明るい兆しも見えてきています。

そうした中、大会によってはオンライン対局を実施しているケースや、指導面でもオンラインによる取組みを進めているケースも出てくるなど、新しい社会様式を踏まえた取組みも今後拡大していくことが見込まれます。

また、昨年は、瀬戸市出身の藤井聡太五冠（竜王・王位・叡王・王将・棋聖）にとって更なる飛躍の1年となりました。その活躍は、将棋関係者のみならず、日本全国幅広い層にも大きな話題となり、勝負めし、スイーツもトレンドとなっています。

今年は、王将戦で、羽生善治九段とのタイトル戦があり、スター対決として大きな話題となっており、また、棋王戦挑戦による六冠達成や最年少名人位獲得という大きな目標も視野に入っています。今後の活躍を大いに期待、応援したいと思います。

さて、将棋の普及推進という面で、新型コロナウイルス感染状況は、引き続き予断は許しませんが、感染対策をしっかりと講じた上で、できる範囲で取組みを進めるとともに、またいつでも従来のような大会等を再開できるような態勢を講じていくように努めていくことが必要です。

また、今後とも普及活動を進めていく上で、将棋指導員の更なる確保も重要課題です。新たに将棋指導員の資格を取得される方を歓迎いたします。既に指導員の方は友人、知人の紹介もよろしくお願ひします。詳しくは東海普及連合会、愛知県支部連合会までお問合せください。

最後に、引き続き愛知県支部連合会の取組みにご理解、ご協力をいただくことをお願ひいたしますとともに、支部関係者の皆様の益々のご発展を祈念して新年のご挨拶とさせていただきます。

令和5年正月  
会長 小林壮行

## 2 藤井聡太竜王、竜王初防衛を果たすなど、大きく躍進

### 【竜王初防衛】

藤井聡太竜王に広瀬章人八段が挑戦した第35期竜王戦の7番勝負第6局が、令和4年12月2・3日に鹿児島県指宿市の「指宿白水館」で行われました。

勝負は113手までで藤井竜王が勝利し、4勝2敗で竜王初防衛を決めました。

藤井竜王が3勝2敗で迎えた第6局では、先手の藤井竜王は角換わり腰掛銀の戦型を採

用、1日目から激しい戦いとなりましたが、2日目になって攻防の2六角を放って優勢に進め、その後も緩みなく攻めを続け、念願の初防衛を果たしました。

藤井竜王は登場した11回のタイトル戦の番勝負をすべて制したことになり、輝かしい棋歴にまた一つ偉業を達成しました。

#### 【藤井聡太竜王、最年少300勝達成】

藤井聡太竜王は、令和4年12月23日に行われたA級順位戦6回戦で、佐藤天彦九段に勝利し、プロ入り後最速・最年少で公式戦300勝を達成しました。成績は300勝59敗で、勝率8割3分6厘という驚異的な勝率となっています。

これまでの記録は、羽生善治九段のプロ入り後6年4か月、21歳7か月でしたが、藤井竜王は6年2か月、20歳5か月とそれぞれ記録を塗り替えました。

さらに本局の勝利で、A級順位戦で5勝1敗と単独首位となり、渡辺明名人への挑戦、さらには最年少名人獲得に向けて大きく前進しました。

#### 【棋王戦挑戦決定】

令和4年12月27日に行われた第48期棋王戦コナミグループ杯挑戦者決定2番勝負第2局で藤井聡太竜王が佐藤天彦九段と対戦しました。先手の藤井竜王は、相手の攻撃を冷静に受け止めながら着実に優位を築き、81手までで勝利しました。

これにより、渡辺明棋王への挑戦権を獲得しました。令和5年2月5日にタイトル戦5番勝負第1局が始まります。

また、令和5年1月8日からは、第72期ALSOK杯王将戦7番勝負が始まります。

藤井聡太王将に羽生善治九段が挑戦するこのタイトル戦は、将棋界を代表する2大スターが初めてタイトル戦を争うということで、大きな盛り上がりとなっています。

令和5年当初から大注目のタイトル戦が続きます。



### 3 第2回江南子ども将棋大会

- (1) と き 令和5年1月28日(土) AM10:00~PM4:00 (AM9:30~受付)
- (2) と ころ 江南市民文化会館 (Home&nicoホール)
- (3) 対 象 小学1年~中学3年
- (4) 定 員 小学1・2年24名 小学3・4年24名 小学5・6年24名 中学生16名
- (5) 参 加 費 1,000円
- (6) 申込方法 「子ども将棋大会申し込み」、氏名、ふりがな、学校名、学年を明記し、kounanshogi@gmail.comまで。1月16日(日)期限。申込多数の場合は抽選。
- (7) 表 彰 優勝者・準優勝に賞状・賞品、第三位に賞状
- (8) 主 催 日本将棋連盟尾張北支部
- (9) 後 援 日本将棋連盟愛知県支部連合会

### 4 第52回全国支部将棋対抗戦・名人戦愛知県大会 第30回全国シニア将棋名人戦愛知県大会

- (1) と き 令和5年2月5日(日) AM9:30~受付 AM10:00対局開始
- (2) と ころ 名古屋港湾会館
- (3) 資 格 対抗戦 三段以下の支部会員3名でチームを編成

- 名人戦 支部会員または個人会員であること  
シニア名人戦 令和5年1月1日に60歳以上であること  
支部会員または個人会員であること  
2年連続で県代表にはなれません
- (4) 参加費 対抗戦 1チーム6,000円 (2,000円×3人、中学生以下1,000円)  
名人戦 2,000円 (中学生以下1,000円)  
シニア名人戦 2,000円
- (5) 申込方法 所属支部を通じて1月25日(水)までに。
- (6) 表彰 優勝チーム、優勝者は令和5年4月14日(金)～16日(日)に神戸で開催される西地区大会に出場。
- (7) 主催 日本将棋連盟愛知県支部連合会
- (8) 問合せ 日本将棋連盟愛知県支部連合会 電話052-253-9441

## 5 公文杯第48回小学生将棋名人戦愛知県大会

- (1) と き 令和5年2月23日(木・祝) AM9:15～9:50受付 AM10:00対局開始
- (2) と ころ 名古屋港湾会館
- (3) ク ラ ス 小学生将棋名人戦愛知県大会  
小学生交流将棋大会 高学年(4年以上) 低学年(3年以下)
- (4) 資 格 小学生名人戦 愛知県在住者、令和5年4月2日に小学生であること  
交流将棋大会 小学生以下は誰でも参加できます。
- (5) 参加費 1,000円(支部会員800円)
- (6) 表彰 第三位までに賞状・賞品、第四位に賞品  
優勝者は令和5年3月26日(日)に東京で開催される東日本大会に出場
- (7) 主催 日本将棋連盟愛知県支部連合会
- (8) 協 賛 株式会社公文教育研究会
- (9) 協 力 日本将棋連盟 日本将棋連盟東海普及連合会
- (10) 問合せ 日本将棋連盟愛知県支部連合会 電話052-253-9441

### 【東海普及連合会及び愛知県支部連合会の行事の日程】

1. 1月7日(土) 第5回熱田こども将棋大会
2. 1月28日(土) 第2回江南子ども将棋大会
3. 2月5日(日) 全国支部対抗戦・支部名人戦・シニア名人戦 愛知県大会
4. 2月12日(日) 将棋指導者講習会
5. 2月23日(木・祝) 第48回公文杯小学生将棋名人戦 愛知県大会

会報の配信をご希望の方は東海普及連合会事務所までご連絡ください。

東海普及連合会のサイト (<http://shogitokai.sakura.ne.jp/>) からダウンロードしていただくこともできます。

東海普及連合会、愛知県支部連合会へのご意見がございましたら遠慮なくご連絡ください。

東海普及連合会事務所 (平日13:00～17:00)

〒460-0008 名古屋市中区栄四丁目12番21号第2栄スカイタウン4A

電話 052-253-9441 FAX 052-253-9442 E-mail shogi\_tokai@ybb.ne.jp